



大好きブライト

蒲郡中 松原 精

ブライトという街を訪問し、僕はこの街が大好きになりました。なぜなら、自然の魅力がいっぱいだからです。一番印象に残っているのは、ホストファミリーとマウンテンバイクでサイクリングに行ったことです。ブライトはマウンテンバイクの大きな大会の会場になる有名な街で、他にもハイキングやキャンプ、冬はスキーなどができます。そんなブライトで過ごせたことをとてもうれしく思います。英語を勉強して、ブライトにもう一度行きたいです。

伝えようとする気持ち

塩津中 秋山 蓮太郎

「オーストラリアでは黙っていることは失礼にあたる」と研修会で聞いたので、会話することを意識しました。しかし、伝えたいことをなかなか言葉で表現できませんでした。でも、知っている単語や身振り、表情で自分の言いたいことを伝えることができました。そして、慣れてくると自然に会話が弾むようになりました。現地の英語に触れ、たくさんの人と出会い、貴重な経験となりました。

本当の家族として

蒲郡中 宮松 萌恵

私が一番印象に残っていることは、オーストラリアの方々の寛大な心です。ホームステイ初日、私はとても緊張していましたが、ホストファミリーは、私を家族の一員として受け入れ、明るく接してくれました。家では、「お腹は空いていないか」「寒くないか」など私のことをすごく気にかけてくれ、学校でも、授業の内容を教えてくれたので、とても楽しく過ごせました。素敵な家族のおかげで、ホームステイが私にとって最高の思い出になりました。

オーストラリア

中学生海外派遣事業が、10月14日～22日の8泊9日の日程で行われました。市内の7中学校14人の生徒がオーストラリアを訪問し、ビクトリア州ブライトP12校の生徒との交流やホームステイを通して、海外の生活や文化、風土に対する理解を深めました。

学校教育課 ☎ 66♦1165

笑顔

三谷中 竹内 陶真

「笑顔でコミュニケーションをとろう」僕は海外派遣中、心の中でそう決め、行動するように心がけました。空港や街、学校で話しかけられたとき、「笑顔」から会話が始まり交流できた時は、とてもうれしかったです。ホームステイ先でも、「にこっ」と笑ってから会話をすると、ホストファミリーとも「笑顔」で話ことができました。「笑顔」が言葉の壁を超える経験を通して、「笑顔」の大切さを実感しました。この経験を今後にも生かしたいです。

多くの経験と出会いに感謝

塩津中 松山 華音

私はこの海外派遣を通して、すばらしい経験をすることができました。そして、大好きな14人の仲間やホストファミリー、そしてブライトP12校の多くの生徒たちと先生に出会うことができました。初めてのことばかりで不安な時もありましたが、個性あふれる仲間たちからたくさんの刺激をもらい、乗り越えることができました。楽しく、充実した9日間を私に与えてくれた多くの方々に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

オーストラリアで学んだこと

三谷中 柿田 遥香

この海外派遣を通して日本とは異なる「生活や文化の違いから生まれる美」を感じました。街並みの美、思想の美、歴史の美、たくさんの美を発見することができました。海外派遣中は、たくさん失敗もしましたが、自分たちで考え行動することで解決策を見つけることができ、理解し合えた仲間との最高の旅になりました。これからの学校生活に生かしていきたいです。

積極的に対話

大塚中 小田 晃大

僕は滞在中積極的に話しかけることを心がけてきました。初日は慣れない環境に不安を感じ、話しかけることすらできませんでした。2日目からは気持ちを切り替え、単語を言ったり、身振り手振りで自分の気持ちを伝えたりすることができました。伝わったときのうれしさが日々増していき、コミュニケーションをとる楽しさを学びました。この経験を今後も生かしていきたいです。

